

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年2月4日(2021.2.4)

【公開番号】特開2019-220863(P2019-220863A)

【公開日】令和1年12月26日(2019.12.26)

【年通号数】公開・登録公報2019-052

【出願番号】特願2018-117367(P2018-117367)

【国際特許分類】

H 04 W	76/10	(2018.01)
H 04 W	8/00	(2009.01)
H 04 W	92/18	(2009.01)
H 04 M	1/00	(2006.01)
H 04 W	84/10	(2009.01)

【F I】

H 04 W	76/10	
H 04 W	8/00	1 1 0
H 04 W	92/18	
H 04 M	1/00	U
H 04 W	84/10	1 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月14日(2020.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の機能を夫々発揮する1以上の他の情報処理装置に対する情報通信を行う情報処理装置において、

前記1以上の他の情報処理装置のうち、1の他の情報処理装置を特定可能な情報を、特定情報として、他の情報処理装置と近接した非接触の状態で取得する取得手段と、

前記取得手段により前記特定情報を取得されたことをトリガとして、前記1の他の情報処理装置から送信されるペアリングのために必要な情報をペアリング情報として取得する処理を開始し、取得した当該ペアリング情報を用いて前記1の他の情報処理装置との間のペアリングを実行するペアリング手段、

を備える情報処理装置。

【請求項2】

所定の機能を発揮するために、他の情報処理装置と情報通信を行う情報処理装置において、

前記情報処理装置を特定可能な情報を特定情報として前記他の情報処理装置に近接した非接触の状態で取得されたことをトリガとして、前記他の情報処理装置において実行されるペアリングのために必要な情報を、ペアリング情報として前記他の情報処理装置に送信する制御を実行するペアリング手段、

を備える情報処理装置。